

令和4年度 評価項目及び評価基準 主な変更点

配置 予定 技術者 の 能力	施工実績	過去15ヶ年度における同種工事の主任(監理・特例監理)技術者又は現場代理人としての施工経験の有無(※1)(※6) (下請負人としてのものを除く。)	国、県又は市町村発注工事で契約金額が今回発注工事の予定価格以上の実績有り(※2)	2.0	/2.0
			国、県又は市町村発注工事で契約金額が今回発注工事の予定価格の50%以上予定価格未満の実績有り(※2)	1.0	
			その他の公共工事発注機関で契約金額が今回発注工事の予定価格以上の実績有り(※3)	1.0	
			その他の公共工事発注機関で契約金額が今回発注工事の予定価格の50%以上予定価格未満の実績有り(※3)	0.5	
			上記以外	0.0	
保有資格	主任(監理・特例監理)技術者の 保有する資格(※7)	技術士、1級土木施工管理技士又は1級建設機械施工技士	2.0	/2.0	
		2級土木施工管理技士又は2級建設機械施工技士	1.0		
		上記以外	0.0		
地域 貢献	道路除雪業務優良表彰	過去3ヶ年度における優良表彰の有無(※11)	弘前市からの表彰の実績有り	0.2	/0.2
			上記以外	0.0	

・配置予定技術者について、特例監理技術者の配置を想定した記載に変更

※特例監理技術者を配置予定とする場合は、当該特例監理技術者の施工実績、保有資格及び優良工事技術者表彰により評価する。

なお、監理技術者補佐は評価対象外とする。

※施工実績について、監理技術者補佐としての従事実績は評価対象外とする。

・道路除雪業務優良表彰について、令和3年度表彰まで評価対象となるように記載を変更